

在宅薬局、役割評価を 新業界団体が加算創設訴え



一般社団法人在宅医療薬局連盟
田中宏和会長

■在宅医療薬局連盟が提案する 「在宅薬学総合体制加算3(案)」

算定要件：

- ▽在宅薬学総合体制加算2の取得
- ▽個人在宅及び施設への訪問実績（件数など具体的な内容は検討中）
- ▽在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料の実績
- ▽地域支援体制加算2or4の取得
- ▽地域連携薬局の認証を取得

「名ばかりの在宅薬局」ではなく、真に対応してい

立ち上げの目的は、2026年度診療報酬改定に向

団体の概要と取り組み内容について
田中 薬局における在宅医療推進を目的に、事業者や職能団体と連携しながら政策提言を行い、制度や仕組みの整備を進めていく。

昨年12月、薬局による在宅医療の推進を目的とした一般社団法人在宅医療薬局連盟（東京都新宿区）が設立された。会長を務めるのはセントラル薬局グループ（同）の田中宏和社長。「これまで在宅医療において薬局の役割が十分に評価されてこなかった」と課題を指摘する。同連盟は、診療報酬上の新たな加算の創設をはじめ、在宅医療における薬局の制度整備を進める方針だ。

田中 薬局における在宅医療推進を目的に、事業者や職能団体と連携しながら政策提言を行い、制度や仕組みの整備を進めていく。

厚労省との連携強化 他団体の“声”を集約

付けて、厚生労働省をはじめとする関係機関に提案している。

この提案の背景には、薬局による在宅対応の実態や

「在宅薬学総合体制加算3（仮称）」を新設すること。前回の改定では「在宅薬学総合体制加算1及び2」が導入されたが、それに続く上位加算という位置

貢献が、報酬体系に十分に反映されてこなかったという長年の構造的課題がある。在宅医療を手掛ける医師の場合は、往診料、訪問診療料、総合管理料、居宅療養管理指導などで訪問診療の報酬が4階建てで評価される一方、薬局は介護報酬に基づく居宅療養管理指導のみ。在宅薬学総合体制加算1及び2の点数も、それぞれ15点、50点と小規模にとどまっている。薬局側にも医師の「総合管理料」

ヘルスケア
フォーカス

る薬局のみが対象となるよう設計した。

現在、「健康サポート薬局」や「地域連携薬局」など複数の認証制度が存在しているが、それぞれの役割が不明瞭で、わかりづらい。地域連携薬局の認証自体には加算がつかないこともあって、その数は4000店舗程度。在宅医療推進の観点では制度の実効性に疑問が残る。

今回提案する加算を取得できることは、その薬局が在宅対応に必要な体制と機能を備えている証明にもなる。機能強化型在宅療養支援診療所の薬局版を創設したいという思いがある。

厚労省もこの加算の創設に前向きな姿勢を示しており、当団体が提出した資料を基に保険局、医政局、医薬総務課など関係部局と意見交換、検討を重ねている。

薬剤師会など他団体との関係について
田中 他団体の声を集約し、厚労省の関係部局に届ける「ハブ」のような役割を果たしていきたいと考えている。

既存の業界団体では、利害調整や関係者間の調整に多くの労力と時間を要する。そのため、報酬改定においても調剤点数の引き上げには取り組めても、制度設計など構造的な提案までは踏み込みにくい実情がある。

当連盟では、薬局のあり方や制度全体を見直すような抜本的な提案も進めていきたい。

制度と現場から考える 高齢者施設における栄養支援の手法

オンラインセミナー

9月
11日(木)
13:30～15:10

聴講
無料

第1部

13:30～14:10(40分)

高齢者支援システムと栄養ケア・マネジメント ～介護報酬における栄養関連加算の重要性～



東洋大学 福祉社会デザイン学部
高野龍昭教授

第2部

14:10～14:50(40分)

経管栄養の課題と現状

～経管栄養利用者の見逃される最適なケアとは～



メディカル・ケア・サービス コーポレートコミュニケーション部長 品質向上推進部長
杉本浩司氏

第3部

14:50～15:10(20分)

入居者トラブル抑制と現場の効率化で実現する、 選ばれる施設運営 ～最新・経腸栄養流動食の提案～



森永乳業クリニック 営業企画部
塩嶋 航リーダー

ZoomのURLは、開催日の1～2日前にメールにてお送りいたします。事前のお申込みが必要です。後日の配信はございません。セミナーはオンラインで行うため、お申込み後に配信先URLをメールでお知らせします。メールの転用行為を禁止しています。複数名の参加を希望されるお申込者は、参加者毎のお申込みをお願いいたします。満席になり次第締め切りをさせていただきます。（主催・共催会社の意向により同業者の聴講をお断りする場合があります）

こちらから申込できます



お問い合わせ

主催／高齢者住宅新聞
Tel：03-3543-6852
〒104-0061
東京都中央区銀座8-12-15
共催／森永乳業クリニック